

業務継続タイムライン(基準) 1 / 2

【平日勤務時間内】		本部事務局	総務部				企画財政部			健康福祉部		経済環境部			都市建設部			教育部			特命部	消防部			
フェーズ	状況・行動目標	時間(目安)	防災班	総務班	広報情報班	市民班	市民活動推進班	財政班	企画班	税務班	福祉班	医療班	商工観光班	農政班	環境班	建設班	都市計画班	上下水道班	教育総務班	学校教育班	生涯学習班	応援班	会計班		
0	発災(もしくは警報)	0	自分自身の安全確保																						
1	発災直後(安全確保後)	3分~10分	初動対応(各課職員の異常の有無及び施設等の安全確認) ⇒ 防災班へ通報 ⇒ 市長等へ報告(配備体制の承認)																						
2	職員参集・配備 災害対策本部立ち上げ	30分~60分	職員配備指令	職員安否確認、被災状況把握																					
			<ul style="list-style-type: none"> 災对本部要員招集 災对本部活動準備(レイアウト、物品) 情報の集約 市民への広報 	初動対応(各課災害対策本部体制への移行・職員配置の確認) ⇒ 災害対策本部事務局への人員配置 ⇒ 市長等へ報告(配備体制の移行)																					
3	初動情報収集	60分~120分	災害対策本部設置(機能発揮できる体制) ⇒ 災害対策本部長(市長)へ設置完了報告(あわせて第1回災害対策本部会議開催時期の指針受け)																						
			<ul style="list-style-type: none"> 情報の集約 避難所開設指令 災害派遣要請 関係機関協力要請 応急対策実施状況 市民への広報 自衛隊の受け入れ 	非常時優先業務区分「A」開始の目安																					
4	応急対策活動の開始・本格化	3時間 6時間	災害対策本部会議 ⇒ 市域の被害、応急対策活動状況(各班報告)、職員被災状況及び参集の状況、当面の応急対策(各班報告)、次回の会議予定と項目																						
5	非常時優先業務の再開(段階的)	12時間	<ul style="list-style-type: none"> ★フェーズ7まで同一 情報の集約 避難所運営状況 	災害対策本部会議 ⇒ 市域の被害、応急対策活動状況(各班・関係機関報告)、今後の活動の焦点、職員被災状況及び参集の状況、次回の会議予定と項目、報道対応																					
6	職員健康管理(勤務ローテーション等)	24時間	<ul style="list-style-type: none"> 救援物資の受け入れ調整・配分の検討 	災害対策本部会議 ⇒ 市域の被害、応急対策活動状況(各班・関係機関報告)、今後の活動の焦点、職員参集の状況、優先業務の再開状況、職員ローテーション、次回の会議予定と項目																					
			<ul style="list-style-type: none"> 応急対策実施状況 市民への広報 非常時優先業務の再開状況 関係機関との調整 	非常時優先業務区分「B」開始の目安																					
7	ボランティアセンター開設・支援開始	72時間	<ul style="list-style-type: none"> 状況によりヘリポートの開設 	非常時優先業務区分「C」開始の目安																					
			<ul style="list-style-type: none"> 状況によりヘリポートの開設 	災害対策本部会議 ⇒ 市域の被害、応急対策活動状況(各班・関係機関報告)、今後の活動の焦点、職員参集の状況、優先業務の再開状況、職員ローテーション、次回の会議予定と項目																					
8	通常業務の再開 その他被災者支援・復旧・復興支援	以降	<ul style="list-style-type: none"> 事態鎮静化に伴う本部体制の見直し 自衛隊撤収調整 	災害対策本部会議(午前・午後各1回を基準に実施) ⇒ 市域の被害、応急対策活動状況(各班・関係機関報告)に実施に実施 今後の活動の焦点、優先業務の再開状況、職員ローテーション、自衛隊・関係機関撤収時期の検討、ボランティアの受け入れ等、災害対策本部の解組時期の検討、次回の会議予定と項目																					

業務継続タイムライン(基準) 2 / 2

【勤務時間外】		本部事務局	総務部				企画財政部			健康福祉部		経済環境部			都市建設部			教育部			特命部	消防部			
フェーズ	状況・行動目標	時間(目安)	防災班	総務班	広報情報班	市民班	市民活動推進班	財政班	企画班	税務班	福祉班	医療班	商工観光班	農政班	環境班	建設班	都市計画班	上下水道班	教育総務班	学校教育班	生涯学習班	応援班	会計班		
0	発災(もしくは警報)	0	自分自身・家族等の安全確保																						
1	発災直後(安全確保後)	3分~30分	自宅等の施設点検 ⇒ 所属長へ通報 ⇒ 参集の準備(通勤手段の確認、努めて水・食料の携行)																						
2	職員参集・配備 災害対策本部立ち上げ	30分~120分	職員配備指令	職員参集行動(交通状況を確認し安全に登庁) ⇒ 通勤途上に市域の被災状況の記録(携帯カメラ等) ⇒ 登庁の報告、見聞情報の報告、参集記録票への記入																					
			★フェーズ7まで同一 災対本部要員招集	公有財産等の被災状況把握・点検 ⇒ 防災班へ通報 ⇒ 市長等へ報告(配備体制の承認)																					
3	初動情報収集	3時間	災対本部活動準備(レイアウト、物品)	初動対応(各課災害対策本部体制への移行・職員配置の確認) ⇒ 災害対策本部事務局への人員配置 ⇒ 市長等へ報告(配備体制の移行)																					
			○情報の集約 ○市民への広報	災害対策本部設置(機能発揮できる体制) ⇒ 災害対策本部長(市長)へ設置完了報告(あわせて第1回災害対策本部会議開催時期の指針受け) 災害対策本部会議 ⇒ 地震等の概要、市域の被害、職員被災状況及び参集の状況、当面の応急対策(各班報告)、次回の会議予定と項目																					
4	応急対策活動の開始・本格化	8時間	○情報の集約○避難所開設指令○災害派遣要請○関係機関協力要請○応急対策実施状況○市民への広報○自衛隊の受け入れ	非常時優先業務区分「A」開始の目安																					
			★フェーズ7まで同一 ○情報の集約 ○避難所運営状況 ○救援物資の受け入れ調整・配分の検討	災害対策本部会議 ⇒ 市域の被害、応急対策活動状況(各班報告)、職員被災状況及び参集の状況、次回の会議予定と項目																					
5	非常時優先業務の再開(段階的)	12時間	○応急対策実施状況	災害対策本部会議 ⇒ 市域の被害詳細、応急対策活動状況(各班・関係機関報告)、今後の活動の焦点、職員被災状況及び参集の状況、優先業務の再開状況、次回の会議予定と項目																					
6	職員健康管理(勤務ローテーション等)	24時間	○市民への広報 ○非常時優先業務の再開状況 ○関係機関との調整	非常時優先業務区分「B」開始の目安																					
			○状況によりヘリポートの開設	災害対策本部会議 ⇒ 市域の被害詳細、応急対策活動状況(各班・関係機関報告)、今後の活動の焦点、職員参集の状況、優先業務の再開状況、職員ローテーション、次回の会議予定と項目																					
7	ボランティアセンター開設・支援開始	72時間	○事態鎮静化に伴う本部体制の見直し ○自衛隊撤収調整	非常時優先業務区分「C」開始の目安																					
8	通常業務の再開 その他被災者支援・復旧・復興支援	以降		災害対策本部会議(午前・午後各1回を基準に実施) ⇒ 市域の被害詳細、応急対策活動状況(各班・関係機関報告)に実施に実施 今後の活動の焦点、優先業務の再開状況、職員ローテーション、自衛隊・関係機関撤収時期の検討、ボランティアの受け入れ等、災害対策本部の解組時期の検討、次回の会議予定と項目																					